

平成 28 年 度

平成 28 年 4 月 1 日から

平成 29 年 3 月 31 日まで

事 業 報 告 書

大阪府中央区上町 A 番 7 号

公益財団法人 大槻能楽堂

平成28年度事業報告

当能楽堂は、世界無形文化遺産である我が国の舞台芸術「能楽」を、広く一般に公開し、伝統芸能の振興及び文化・芸術の普及に寄与するため、当法人が企画した公演等を上演し、また、所有する能舞台等を貸与する活動を行っています。

本年度は平成27年9月に大槻能楽堂が80周年を迎えた記念として、「新春公演」と研究公演に代わる「特別公演 観世小次郎信光没後500年記念」～大槻能楽堂80周年記念～、また、能の魅力を探るシリーズは前年度に引き続き、3公演ずつ、4つのテーマに分けて開催いたしました。

事業ごとの主な内容は以下のとおりです。

(記載の入場者数には招待数も含む)

1. 能楽公演等事業

(1) 自主公演能事業

能の魅力を探るシリーズ(年12公演)は「悠久の歴史の中で人々はこれらの世界をどう生きてきたのだろうか」と題して、4つのテーマ

「一神と自然と人」「一罪と罰」「一知性と孤独」「一邪と悪と激」に分け、演能と各テーマに沿った魅力ある狂言を、一番ずつ組み入れて上演しました。また、本年度はテーマ毎に著名な文化人・歌人・研究者を講師に招聘して、演目の解説のみならず、その曲の背景・時代・本説の物語について等のお話も行いました。

開催日	入場者数	演目	シテ	お話
一神と自然と人				
平成28年 4月23日	343人	夷毘沙門	茂山 茂 茂山 正邦	中西 進
5月21日	377人	小鍛冶	武富 康之	
6月25日	409人	山姥	齊藤 信隆	
		西行桜	野村 四郎	
一罪と罰				
7月23日	477人	枕物狂 櫛天狗	山本 東次郎 塩津 哲生	馬場 あき子
8月20日	383人	善知鳥	大槻 文藏	
9月24日	392人	求塚	上野 雄三 浅見 真州	村瀬 和子

—知性と孤独—				
平成28年10月22日	484人	川 上 千 手	野 村 萬 大 槻 文 藏 井 上 裕 久	山 折 哲 雄
11月26日	489人	楊 貴 妃	梅 若 玄 祥	
12月17日	313人	船 橋	浅 井 文 義	天野文雄 (代理)
—邪と悪と激—				
平成29年 1月28日	482人	綾 鼓	友 枝 昭 世	村 上 湛
2月25日	381人	砧	観 世 清 和	
3月25日	463人	鈍 太 郎 鉄 輪	善 竹 忠 重 上 田 拓 司	

新春公演は吉例の二日間連続公演で、恒例の〈翁〉と人気曲の能・狂言にて新春を寿ぎました。

開 催 日	入場者	演 目	シ テ	狂 言
平成29年1月3日	350人	翁 素 袍 落 玄 象	梅 若 万三郎 茂 山 千 作 片山九郎右衛門	茂 山 千五郎
1月4日	490人	翁 鶏 聳 鞍馬天狗	大 槻 文 藏 野 村 萬 斎 観 世 鏡之丞	野 村 万 作

研究公演に代わる特別公演は、能楽堂の80周年記念公演とともに観世小次郎信光の没後500年も併せて記念して開催しました。世阿弥や禅竹の夢幻能路線と全く違うスペクトルな作能を創り出した信光の驚異的技法を観て戴きたく開催いたしました。

この事業では文化庁より9,153千円の助成金を頂きました。

開 催 日	入場者	演 目	シ テ	お 話
平成29年2月4日	323人	胡 蝶 復曲 星	観 世 喜 正 大 槻 文 藏 大 槻 裕 一	天 野 文 雄 村 上 湛

ナイトシアター(3公演)は、通常の照明ではなく、古、蠟燭が室内照明だった時代の形式で行うろうそく能を毎年、開催し、ゆらゆらとゆらめく蠟燭の焰に浮かび上がる夢幻のひとときを提供しています。今年は、当能楽堂発行の『世阿弥を学び、世阿弥に学ぶ』書籍出版記念として、能「野守」狂言「八尾」とともに1公演を上演いたしました。

3年目となる「十五夜能」と「上町塾」も開催いたしました。「十五夜能」は公演日を十五夜に近い日に設定し、月や松、桜・寺社・史跡など、能にちなんだ写真を

公募し、またそれに関連した、能「小督」と狂言「瓜盗人」を一番ずつ上演いたしました。月の世界へ有人飛行が行われる現代でも、月は人々を惹きつける憧れの存在です。当日は十五夜の嵯峨野へ想いを馳せて御覧戴こうと企画しました。

「上町塾」では能・狂言をより身近に、より楽しく観て・聴いて戴ければと、公演の事前に大人のための体験コーナーを設けた公演で、上演曲を能楽師が解説し、また、イヤホンガイドにて解説しながら上演いたしました。文化庁基金として 332 千円を頂きました。

開 催 日	入場者	演 目	シ テ	狂 言	シ テ
平成28年 7月 9日 ろうそく能	381人	野 守	浦田 保親	八 尾	茂山 七五三
9月 3日 十五夜能	223人	小 督	多久島 利之	瓜 盗 人	善竹 忠一郎
10月 8日 上町塾	180人	邯 鄲	赤松 禎友		

夏休みおやこ教室（8月3日公演）はお子さまの体験を中心とした、御家族揃ってお楽しみいただける催しで、ワークショップ・体験を行なった後、狂言「梟」（シテ：善竹隆平）とストーリーが大変わかりやすく、迫力があり、スペクタクルな見応えのある人気曲、能「土蜘蛛」（シテ：山本 博通）を上演いたしました。なお、この公演は古典芸能の振興に資するものとして、公益財団法人大阪コミュニティ財団からの 40 万円の助成金を頂きました。入場者数は大人 103 人・子供 47 人でした。事業全体として大阪市より 342 千円の助成金を頂きました。

（2）学生鑑賞能事業

中・高校生を対象に能楽鑑賞のほか、ワークショップ・体験教室などを併せて行い、本年度は年間 6 回行いました。

（3）委託公演能事業

恒例の有馬能楽堂で催す有馬能（7月10日・8月7日・9月4日）を計 3 回行い、また、国重要文化財である春日神社能舞台で催す篠山春日能（4月9日開催）、新潟リュートピア公演を受託しました。それにより、多くの方に伝統芸術に触れる機会を提供しています。能楽にあまりなじみのない方でも、感動していただけるよう、また、伝統芸術の良さを理解していただけるように致しました。

また特記事項として、ベルギー国王が観能と人間国宝とのお話を聞きたいとの要望がベルギー大使館より理事長へ来て、10月14日に当能楽堂へフィリップ国王ご夫妻並びに大臣、大使・公使の同行にて、短縮版羽衣を

御鑑賞、その後大槻文藏三島元太郎2名の人間国宝と談話された。

27年度に行いました文化庁の「文化芸術による子供の育成事業（巡回公演事業）」、本年度は単年採択のA区分「船弁慶」と、広報活動も含めた3年継続B区分「土蜘蛛」を引き続き採択され、事前にワークショップ体験授業を行った上で、本公演当日は下記公演内容で実施いたしました。

1. 能についてDVDや写真等で学ぶ
2. 開催校の校歌をアレンジした謡に挑戦
3. 謡や囃子に合わせて能楽師と共演
4. 船頭さんに大変身！！で船頭さん体験（アイ狂言）や能面体験
5. 単年区分のA区分は、能「船弁慶」の動きの激しい後半部分を鑑賞、3年採択のB区分は人気曲「土蜘蛛」を鑑賞（いずれも縮小版で、クライマックスの部分を上演、嵐に遭遇した船を操る船頭の動き・長刀を持って襲いかかる知盛の演技や蜘蛛と独武者との戦いなど能楽の迫力・緊張感・静寂感などをより一層感じてもらうことができる特設能舞台での鑑賞）。また、事後学習として紙製能面を配布することから、家庭でのコミュニケーションの促進にも効果的であったと思っています。本事業は、小学校・中学校等において一流の文化芸術団体による巡回公演を行うことにより、文化の担い手となる子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図り、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としており、当能楽堂では感受性豊かな子供時代に日本の伝統舞台芸術である「能楽」を知ること、将来の文化芸術に対する観賞力等が大きく向上することができればと考えています。本年度は新潟県・富山県・福井県・石川県・京都府や京都市で「船弁慶」を11公演、宮崎県や鹿児島県で「土蜘蛛」を7公演実施いたしました。

(4) その他謡曲・仕舞教室事業を謡曲は一般の方を対象に前期と後期の年2回（コース別）及び大阪府教職員互助組合の退職会員を対象に年4回（3ヵ月毎）、行いました。

2. 能楽堂等貸与事業

(1) 能楽堂施設の貸与

伝統芸能「能楽」の振興及び普及を図るため、これを目的とする活動を行う団体や個人（この目的に賛同するものを含む。）に対して当法人が所有する能楽堂を貸与いたしました。

能楽の公演会場としては年間98回（内申合36日）、稽古場として年間369回貸与し、また能楽の公演に限ることなく、日本の様々な芸能の祖で

ある能の本拠地「能舞台」を使用することでそのルーツを認識し、その特色を活かせる芸能活動（韓国伝統芸能であるパンソリ公演や古典舞踊公演など）に対しても貸与し、また今年度は現代舞台俳優ムロツヨシの一人舞台として、6日間貸与いたしました。

(2) その他能面・能装束及び作り物の貸与事業及び施設の貸与の一環として、ビデオの録画事業を行いました。

以 上

II 役員名簿（平成29年4月1日現在）

理事長（常勤）	大槻文藏
常務理事（非常勤）	赤松禎友
常務理事（非常勤）	西田信隆（芸名：齊藤信隆）
理事（非常勤）	天野文雄
理事（非常勤）	石川正
理事（非常勤）	大槻久実子
理事（非常勤）	武富康之
理事（非常勤）	宮辻政夫
監事（非常勤）	植田卓
監事（非常勤）	権藤芳一
監事（非常勤）	里井三千雄
評議員（非常勤）	泉嘉夫
評議員（非常勤）	上村貞雄
評議員（非常勤）	大槻利子
評議員（非常勤）	大森亮尚
評議員（非常勤）	岡田雄三（芸名：上野雄三）
評議員（非常勤）	亀岡典子
評議員（非常勤）	多久島利之
評議員（非常勤）	谷口拓司（芸名：上田拓司）
評議員（非常勤）	前田みつ恵
評議員（非常勤）	山中元
顧問（非常勤）	中馬弘毅

平成29年6月
公益財団法人 大槻能楽堂